

避難所運営マニュアル (資料編)



令和7年3月作成

も く じ

I. 避難所開設準備

- 1 施設安全点検用紙(木造) 様式1
- 2 施設安全点検用紙(鉄骨造) 様式2
- 3 施設安全点検用紙(鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造) - 低層・ラーメン構造 - 様式3
- 4 施設安全点検用紙(鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造) - 低層・壁式構造 - 様式4
- 5 施設安全点検用紙(鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造) - 中高層・ラーメン構造 - 様式5
- 6 施設安全点検用紙(鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造) - 中高層・壁式構造 - 様式6

II. 避難所開設・受付

- 1 避難者名簿 様式7
- 2 避難者登録カード(やさしい日本語) 様式8
- 3 体調確認用紙 様式9
- 4 体調確認用紙(ふりがな付) 様式10
- 5 ペット入所名簿兼登録名簿 様式11
- 6 車中泊用駐車許可証 様式12
- 7 ペット同行避難用ケージ札 様式13

III. 避難所運営

- 1 避難所ルール看板 様式14
- 2 物資、食料などの配分方針 様式15
- 3 ペット飼育ルール看板 様式16
- 4 ボランティアルール看板 様式17
- 5 ボランティア受付表 様式18
- 6 取材者用受け付け用紙 様式19
- 7 外泊届用紙 様式20

IV. 災害対策本部への報告・依頼

- 1 避難所状況報告用紙(初動期用) 様式21
- 2 避難所状況報告用紙(第__報) 様式22
- 3 主食依頼表 様式23
- 4 物資依頼表 様式24

V. 各種管理

- 1 物資管理簿 様式25
- 2 ペット登録台帳 様式26
- 3 郵便物等受入れ表 様式27

VI. 健康管理

- 1 エコノミークラス症候群予防ポスター ポスター1
- 2 感染症予防ポスター ポスター2
- 3 咳エチケットポスター ポスター3
- 4 手の洗い方ポスター ポスター4～5
- 5 熱中症防止ポスター ポスター6

VII. 要配慮者対応

- 1 障がい別配慮事項リスト 資料1-1～1-9
- 2 外国人避難者の支援 資料2-1～2-3

I . 避難所開設準備

施設安全点検用紙（木造）

木造

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検 外部から一見して危険かどうかの点検

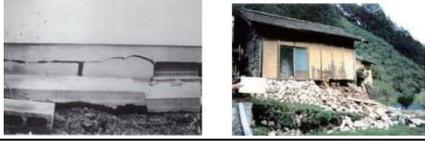
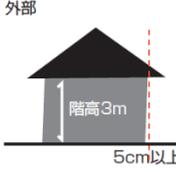
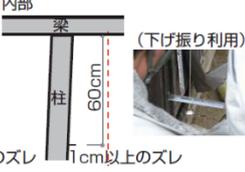
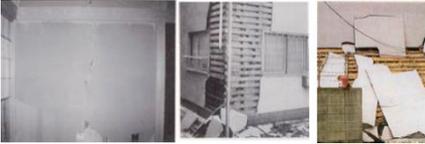
(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
外装材	4	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	5	[乾式壁(注2)の場合] 外壁や外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
瓦	6	瓦がずれている。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
窓	7	窓枠がはずれたり窓ガラスが割れており、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
隣接建築物・周辺地盤	8	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	9	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可

(注1) 湿式壁とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

木造

	番号	調査項目	被害例	はい:○ いいえ:×	○の場合の対処 応急対応等
避難建物の構造躯体	10	屋根、土台が上下方向へ一様でない変形をしている。 (屋根が波打っているように見える)			危険なため 建物の使用不可
	11	基礎の損傷、又は土台との接合部が破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	12	1階の階高に対する横ずれ(傾き)が1/60以上ある。 (下げ振り等を利用し確認)	<p>外部</p>  <p>階高3m 5cm以上のズレ</p> <p>内部</p>  <p>梁 柱 60cm 1cm以上のズレ (下げ振り利用)</p>		危険なため 建物の使用不可
	13	建具にゆがみがある。 又は窓ガラスにひび割れある。			危険なため 建物の使用不可
	14	塗り壁(モルタルやしっくい壁等)に、大きな亀裂やはがれ落がある。			危険なため 建物の使用不可
機器	15	看板や器物(タンクやクーラー用の屋外機器等)や屋外階段が傾斜している。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
その他	16	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	17	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	18	隣接建築物から器物(窓枠や外壁看板、屋外機器等)が落下して避難建物を破壊(崩壊)している。			危険なため 建物の使用不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合(全て「いいえ:×」)は、内部点検に移行する。

施設名称: _____

記入者: (所属) _____ 氏名: _____

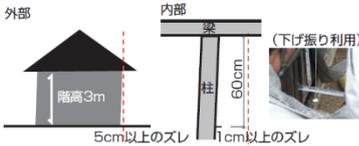
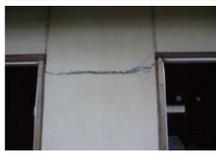
連絡先: _____

木造

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日 __時__分

内部点検 建物内部の点検

(2) 外部点検で安全と判断された場合の内部点検

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
避難 建物 の 構造 躯体	1	1 階の階高に対する横ずれ(傾き)が 1/60 以上ある。 (下げ振り等を利用し確認)			危険なため 建物の使用不可
	2	建具にゆがみがある。 又は窓ガラスにひび割れある。			危険なため 建物の使用不可
	3	塗り壁(モルタルやしっくい壁等)に、 大きな亀裂やはがれ落がある。			危険なため 建物の使用不可
	4	壁の建材(ボードやパネル)が破壊、破 損している。			危険なため 建物の使用不可
窓	5	窓枠がはずれたり窓ガラスが割れて おり、落下の危険性がある。			落下しそうな場 所を避けて 建物の使用可能
内 装 材	6	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥 離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場 所を避けて 建物の使用可能
	7	[乾式壁(注2)の場合] 内装板材等に隙間や顕著なずれや板 の破壊がみられ、落下の危険性があ る。			落下しそうな場 所を避けて 建物の使用可能
天井	8	天井面に歪みや隙間、破損等がみら れる。 又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合 部が、平常時と比べて移動・破損して いる。 ※ ホール吹抜け等、高い天井から先 に調査し、各室の天井を調査す る。			○がある部屋は 危険なため使用 不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合(全て「いいえ：×」)は、建物の使用可能	施設名称： _____
	記入者：(所属) _____ 氏名： _____
	連絡先： _____

(注1)湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注2)乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

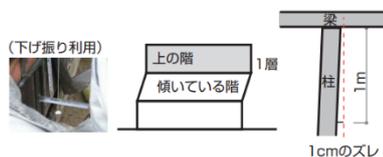
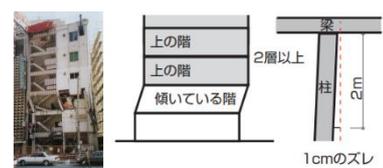
施設安全点検用紙（鉄骨造）

鉄骨造（S造）

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検 外部から一見して危険かどうかの点検

(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
隣接建築物・周辺地盤	4	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	5	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可
避難建物の構造躯体	6	窓枠が変形、又は損傷している。			危険なため 建物の使用不可
	7	傾いている階がありその階が最上階、又は上階が1層のみの場合、その階の柱の傾きが1/100以上ある。 (下げ振り等を利用し確認)			危険なため 建物の使用不可
	8	傾いている階があり、その階の上階が2層以上の場合、その階の柱の傾き1/200以上ある。 (下げ振り等を利用し確認)			危険なため 建物の使用不可
瓦	9	屋根材がずれている。 又は、破損して落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能

鉄骨造（S造）

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
窓	10	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
外装材	11	[湿式壁 ^(注1) の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	12	[乾式壁 ^(注2) の場合] 外壁や外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
機器	13	看板や器物（タンクやクーラー用の屋外機器等）や屋外階段が傾斜している。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
外階段	14	屋外階段が傾斜、破損している。			屋外階段を避けて 建物の使用可能
その他	15	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	16	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	17	隣接建築物から器物（窓枠や外壁看板、屋外機器等）が落下して避難建物を破壊（崩壊）している。			危険なため 建物の使用不可

(注1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

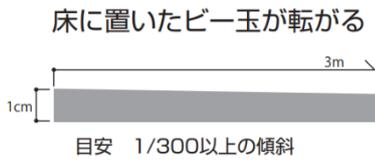
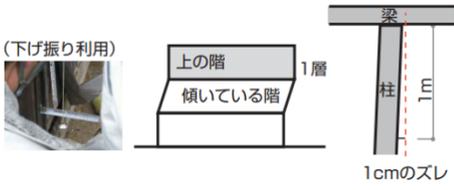
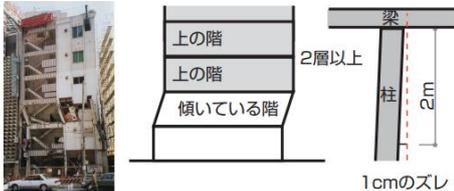
(注2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

鉄骨造（S造）

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日 __時__分

内部点検 建物内部の点検

(2) 外部調査で安全と判断された場合の内部点検

番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
避難建物の構造躯体	1	窓枠が変形、又は損傷している。 		危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物全体、又は一部が傾いている。 ※ 建物 1 階から順番に各階を数カ所ずつ調査する。 		危険なため 建物の使用不可
	3	傾いている階がありその階が最上階、又は上階が 1 層のみの場合、その階の柱の傾きが 1/100 以上ある。 (下げ振り等を利用し確認) 		危険なため 建物の使用不可
	4	傾いている階があり、その階の上階が 2 層以上の場合、その階の柱の傾き 1/200 以上ある。 (下げ振り等を利用し確認) 		危険なため 建物の使用不可
窓	5	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。 		落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能
内装材	6	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。 		落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能
	7	[乾式壁(注2)の場合] 内装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。 		落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能

(注 1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注 2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

施設安全点検用紙（鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造）

— 低層・ラーメン構造（柱と梁が一体化した構造） —

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・ラーメン構造〉

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検

外部から一見して危険かどうかの点検

(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
隣接建築物・周辺地盤	4	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	5	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可
	6	周辺地盤が大きく陥没、又は隆起している。 (約20cm以上の段差がある)			危険なため 建物の使用不可

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・ラーメン構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
その他	14	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	15	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	16	隣接建築物から器物（窓枠や外壁看板、屋外機器等）が落下して避難建物を破壊（崩壊）している。			危険なため 建物の使用不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、内部点検に移行する。	施設名称：
	記入者：(所属) _____ 氏名： _____
	連絡先： _____

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・ラーメン構造〉

【災害時調査シート】	≪第__回目チェック≫作成日時：__年__月__日__時__分
内部点検	建物内部の点検

(2) 外部調査で安全と判断された場合の内部点検

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造 躯体	1	避難建物全体、又は一部が傾いている。 ※ 建物 1 階から順番に各階を <u>数カ所</u> ずつ調査する。	<p>床に置いた ゴルフボールが転がる</p>  <p>目安 1/60以上の傾斜</p>		危険なため 建物の使用不可
	各階の柱・梁の損傷	2	鉄筋が曲がり内部コンクリートも崩れ落ちている構造柱・構造梁が 1 本以上ある。 又は、窓や出入り口付近でサッシが曲がり、床が沈下している箇所が 1 箇所以上ある。		
3		<p>大きなひび割れ(裂け目が 2 mm以上又は、深いひび割れ等)が多数あり、表面のコンクリートもはがれ落ちているが、鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない構造柱・構造梁が、全体の 10%以上ある。</p> <p> 損傷箇所本数 ① _____ 本 全体柱本数 ② _____ 本 </p> <p> 損傷率 ①×②×100 _____% </p> <p>損傷率が 10%以上ある</p>	 <p>2 mm以上の深いひび割れ 鉄筋は曲がっておらず、 内部コンクリートも落ちていない構造柱</p>		危険なため 建物の使用不可
窓		4	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。		

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・ラーメン構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
内 装 材	5	[湿式壁 ^(注1) の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	6	[乾式壁 ^(注2) の場合] 内装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
天 井	7	天井面に歪みや隙間、破損等がみられる。 又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。 ※ ホール吹抜け等、高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。			○がある部屋は危険なため使用不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、建物の使用可能

施設名称：

記入者：(所属) _____ 氏名： _____

連絡先： _____

(注 1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注 2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

施設安全点検用紙（鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造）

— 低層・壁式構造（壁式構造とは、柱や梁がなく、壁だけの構造のこと。） —

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・壁式構造〉

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検

外部から一見して危険かどうかの点検

(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
隣接建築物・周辺地盤	4	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	5	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可
	6	周辺地盤が大きく陥没、又は隆起している。 (約20cm以上の段差がある)			危険なため 建物の使用不可

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・壁式構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
その他	14	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	15	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	16	隣接建築物から器物（窓枠や外壁看板、屋外機器等）が落下して避難建物を破壊（崩壊）している。			危険なため 建物の使用不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、内部点検に移行する。	施設名称：
	記入者：(所属)_____ 氏名：_____
	連絡先：_____

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈低層・壁式構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
天井	7	天井面に歪みや隙間、破損等がみられる。 又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。 ※ ホール吹抜け等、高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。	 		○がある部屋は危険なため使用不可

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、建物の使用可能	施設名称：
	記入者：(所属) _____ 氏名： _____
	連絡先： _____

施設安全点検用紙（鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造）

— 中高層・ラーメン構造（柱と梁が一体化した構造） —

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・ラーメン構造〉

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検

外部から一見して危険かどうかの点検

(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
隣接建築物・周辺地盤	4	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	5	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可
	6	周辺地盤が大きく陥没、又は隆起している。 (約 20 cm以上の段差がある)			危険なため 建物の使用不可

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・ラーメン構造〉

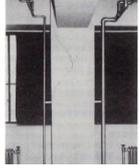
	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
窓	7	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
外装材	8	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	9	[乾式壁(注2)の場合] 外壁や外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
機器	10	看板や器物（タンクやクーラー用の屋外機器等）が傾斜している。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
外階段	11	屋外階段が傾斜、破損している。			屋外階段を避けて建物の使用可能
柱・梁の損傷	12	鉄筋が曲がり内部コンクリートも崩れ落ちている構造柱・構造梁が1本以上ある。 又は、窓や出入り口付近でサッシが曲がり、床が沈下している箇所が1箇所以上ある。			危険なため 建物の使用不可
	13	大きなひび割れ(裂け目が2mm以上又は、深いひび割れ等)が多数あり、表面のコンクリートもはがれ落ちているが、鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない構造柱・構造梁が、全体の10%以上ある。 損傷箇所本数 ① _____本 全体柱本数 ② _____本 損傷率 ①×②×100 _____％ 損傷率が10%以上ある	 2mm以上の深いひび割れ 鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない構造柱		危険なため 建物の使用不可

(注1)湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注2)乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

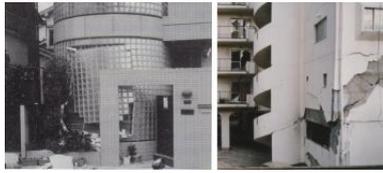
〈中高層・ラーメン構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
その他	14	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	15	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	16	隣接建築物から器物（窓枠や外壁看板、屋外機器等）が落下して避難建物を破壊（崩壊）している。			危険なため 建物の使用不可
損傷箇所	※ 損傷箇所 目に見えるひび割れ、壁、天井のはがれ落ち、 ずれ等ひびが入っている柱 1 本(壁 1 面)=1 箇所として数える。 損傷箇所が多い場合は、概数(例：約 100 箇所)で記載しても良い。 _____階（_____）箇所		  		

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、内部点検に移行する。	施設名称：
	記入者：(所属) _____ 氏名： _____ 連絡先： _____

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・ラーメン構造〉

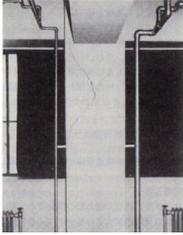
【災害時調査シート】		≪第__回目チェック≫作成日時：__年__月__日__時__分			
内部点検		建物内部の点検			
（２）外部調査で安全と判断された場合の内部点検					
	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造 躯体	1	避難建物全体、又は一部が傾いている。 ※ 建物 1 階から順番に各階を <u>数力所</u> ずつ調査する。	<p>床に置いた ゴルフボールが転がる</p>  <p>目安 1/60以上の傾斜</p>		危険なため 建物の使用不可
窓	2	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能
内装材	3	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能
	4	[乾式壁(注2)の場合] 内装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて、建物の使用可能
天井	5	天井面に歪みや隙間、破損等がみられる。 又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。 ※ ホール吹抜け等、高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。	 		○がある部屋は、危険なため使用不可

(注 1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注 2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・ラーメン構造〉

(3) (階) の柱・梁のひび割れ及び損傷調査					
番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等	
各階の柱・梁の損傷	6	<p>鉄筋が曲がり内部コンクリートも崩れ落ちている構造柱・構造梁が1本以上ある。</p> <p>又は、窓や出入り口付近でサッシが曲がり、床が沈下している箇所が1箇所以上ある。</p>			危険なため 建物の使用不可
	7	<p>大きなひび割れ(裂け目が2mm以上又は、深いひび割れ等)が多数あり、表面のコンクリートもはがれ落ちているが、鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない構造柱・構造梁が、全体の10%以上ある。</p> <p> 損傷箇所本数 ① _____ 本 全体柱本数 ② _____ 本 </p> <p> 損傷率 ①×②×100 _____% </p> <p>損傷率が10%以上ある</p>	 <p style="font-size: small;">2mm以上の深いひび割れ 鉄筋は曲がっておらず、内部コンクリートも落ちていない構造柱</p>		危険なため 建物の使用不可
備考欄	<p>※ 損傷箇所 目に見えるひび割れ、壁、天井のはがれ落ち、ずれ等ひびが入っている柱1本(壁1面)=1箇所として数える。 損傷箇所が多い場合は、概数(例：約100箇所)で記載しても良い。</p> <p style="text-align: center;">_____階 (_____) 箇所</p>				  
<p>※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、建物の使用可能</p>		<p>施設名称：</p> <p>記入者：(所属) _____ 氏名： _____</p> <p>連絡先： _____</p>			

施設安全点検用紙（鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造）

— 中高層・壁式構造（壁式構造とは、柱や梁がなく、壁だけの構造のこと。） —

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・壁式構造〉

【災害時調査シート】 <<第__回目チェック>>作成日時：__年__月__日__時__分

外部点検

外部から一見して危険かどうかの点検

(1) 外部から一見して危険と判断される

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造体の傾き	1	避難建物全体、又は一部が崩壊している。 もしくは、1層、又は2層以上の階層がつぶれている。			危険なため 建物の使用不可
	2	避難建物の基礎が崩壊している。 又は、上部構造と基礎がずれている。			危険なため 建物の使用不可
	3	避難建物全体、又は一部が傾斜しているのがわかる。			危険なため 建物の使用不可
隣接建築物・周辺地盤	4	隣接建築物や太い電柱等が避難建物の方向へ傾いて倒れそうである。			危険なため 建物の使用不可
	5	避難建物の方向へ崩れそうな崖地や山林がある。			危険なため 建物の使用不可
	6	周辺地盤が大きく陥没、又は隆起している。 (約 20 cm以上の段差がある)			危険なため 建物の使用不可

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・壁式構造〉

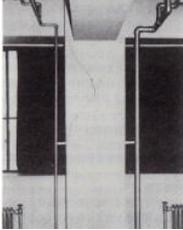
	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
窓	7	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
内・外装材	8	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	9	[乾式壁(注2)の場合] 外壁や内・外装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
機器	10	看板や器物（タンクやクーラー用の屋外機器等）や屋外階段が傾斜している。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
外階段	11	屋外階段が傾斜、破損している。			屋外階段を避けて建物の使用可能
各階の柱・梁の損傷	12	鉄筋が曲がり内部コンクリートも崩れ落ちている耐力壁(注2)が1面以上ある。 又は、窓や出入り口付近でサッシが曲がり、床が沈下している箇所が1箇所以上ある。			危険なため 建物の使用不可
	13	鉄筋は曲がっていないが、壁の向こう側が透けて見える耐力壁が10%以上ある。 損傷している耐力壁の延長 ① m 全体の耐力壁の延長 ② m 損傷率 ①/②×100 % 損傷率が10%以上ある			危険なため 建物の使用不可

(注1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・壁式構造〉

	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
その他	14	隣接崖地や地盤等が崩れ、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	15	隣接建築物が崩れ落ち、避難建物を破壊している。			危険なため 建物の使用不可
	16	隣接建築物から器物（窓枠や外壁看板、屋外機器等）が落下して避難建物を破壊（崩壊）している。			危険なため 建物の使用不可
損傷箇所	※ 損傷箇所 目に見えるひび割れ、壁、天井のはがれ落ち、 すれ等ひびが入っている柱 1 本(壁 1 面)=1 箇所として数える。 損傷箇所が多い場合は、概数(例：約 100 箇所)で記載しても良い。 _____階（_____）箇所		  		

※ 「危険なため使用不可」と判断された項目がない場合（全て「いいえ：×」）は、内部点検に移行する。	施設名称：
	記入者：(所属) _____ 氏名： _____ 連絡先： _____

鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造（RC・SRC造）

〈中高層・壁式構造〉

【災害時調査シート】		≪第__回目チェック≫作成日時：__年__月__日__時__分			
内部点検		建物内部の点検			
（２）外部調査で安全と判断された場合の内部点検					
	番号	調査項目	被害例	はい：○ いいえ：×	○の場合の対処 応急対応等
構造 躯体	1	避難建物全体、又は一部が傾いている。 ※ 建物 1 階から順番に各階を <u>数カ所</u> ずつ調査する。	<p>床に置いた ゴルフボールが転がる</p>  <p>目安 1/60以上の傾斜</p>		危険なため 建物の使用不可
窓	2	窓枠・窓ガラスに歪みやひび割れがあり、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
内 装 材	3	[湿式壁(注1)の場合] モルタルやタイル等にひび割れや剥離等がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
	4	[乾式壁(注2)の場合] 内装板材等に隙間や顕著なずれや板の破壊がみられ、落下の危険性がある。			落下しそうな場所を避けて 建物の使用可能
天井	5	天井面に歪みや隙間、破損等がみられる。 又は、壁際と天井の隙間(余裕)や接合部が、平常時と比べて移動・破損している。 ※ ホール吹抜け等、高い天井から先に調査し、各室の天井を調査する。	 		○がある部屋は 危険なため使用不可

(注 1) 湿式式とは、モルタルやタイル貼り等の壁。

(注 2) 乾式壁とは、釘やビス止めなどで施工できる建材を使用した壁

Ⅱ. 避難所開設・受付

避難者名簿

取扱注意

避難所名 _____

①記入日時	年 月 日 () 時 分	⑦記入者氏名		
②自宅住所	〒 _____	⑧自宅の被害状況	<input type="checkbox"/> 居住できる	<input type="checkbox"/> 居住できない
③自宅電話	() _____	⑨避難する 場 所	<input type="checkbox"/> 避難所 (_____ 人)	
④携帯電話	() _____		<input type="checkbox"/> 車中泊 (避難所敷地内) (_____ 人)	
⑤メールアドレス			<input type="checkbox"/> テント泊 (避難所敷地内) (_____ 人)	
⑥親族などの 連絡先	〒 _____	⑩連絡が取れて いない家族	<input type="checkbox"/> なし	
	氏名 電話 () _____		<input type="checkbox"/> あり (_____)	
⑪避難所を利用する人 (避難所以外の場所の場所に滞在する人も記入)			⑫障がい、けが・病気、アレルギー、妊娠の有無など、特に配慮が必要なこと	⑬安否確認の 問い合わせへの 対応
氏名		生年月日・年齢	性別	
世帯主 一 家 族		T・S・H・R 年 月 日 (_____ 歳)		<input type="checkbox"/> 公開する <input type="checkbox"/> 公開しない
		T・S・H・R 年 月 日 (_____ 歳)		<input type="checkbox"/> 公開する <input type="checkbox"/> 公開しない
		T・S・H・R 年 月 日 (_____ 歳)		<input type="checkbox"/> 公開する <input type="checkbox"/> 公開しない
		T・S・H・R 年 月 日 (_____ 歳)		<input type="checkbox"/> 公開する <input type="checkbox"/> 公開しない
		T・S・H・R 年 月 日 (_____ 歳)		<input type="checkbox"/> 公開する <input type="checkbox"/> 公開しない
⑭避難所 滞在理由	<input type="checkbox"/> ライフラインが不通 <input type="checkbox"/> 余震が不安 <input type="checkbox"/> 家屋の被害 <input type="checkbox"/> 必要な物資が手に入らない <input type="checkbox"/> その他 (_____)		⑮平日の昼食の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
⑯ペットの 状況	<input type="checkbox"/> 飼っていない <input type="checkbox"/> 飼っている	種類・数 (_____)	<input type="checkbox"/> ペット同行避難を希望 (ペット入所名簿を作成してください) <input type="checkbox"/> 自宅に置き去り <input type="checkbox"/> 行方不明	
⑰自家用車 (避難所敷地内に駐車する場合のみ記入) 「車中泊用 駐車許可証」を受取ってください	車種	色	ナンバー	
退所年月日時	年 月 日 時	転出先		

・ご記入いただいた情報は、食料や物資の配布、健康に関する支援などを行うため、避難所運営に必要な範囲で共有します。また、市の災害対策本部にも提供し、被災者支援のために市町村が作成する被災者台帳のデータとして利用します。

・ペット同行避難については、更に詳しくペットの情報を伺ったり、避難所の状況を考慮したうえで受入れを判断します。

※要介護や障がいの程度、サービスの利用状況、担当ケアマネージャーの有無、かかりつけ医、服薬情報など支援に必要な情報を記入してください。

① 避難者の登録

ひなまえ 名前	せいべつ 性別	せいねんがっぴ 生年月日	でんわばんごう 電話番号	E-mail	いま 今いるところ
1 いっしょに 一緒に住んでいる人		ねん がつ にか 年 月 日			<input type="checkbox"/> ひなんじよ 避難所 <input type="checkbox"/> いえ 家 <input type="checkbox"/> わ 分からない <input type="checkbox"/> た その他
2		ねん がつ にか 年 月 日			<input type="checkbox"/> ひなんじよ 避難所 <input type="checkbox"/> いえ 家 <input type="checkbox"/> わ 分からない <input type="checkbox"/> た その他
3		ねん がつ にか 年 月 日			<input type="checkbox"/> ひなんじよ 避難所 <input type="checkbox"/> いえ 家 <input type="checkbox"/> わ 分からない <input type="checkbox"/> た その他
4		ねん がつ にか 年 月 日			<input type="checkbox"/> ひなんじよ 避難所 <input type="checkbox"/> いえ 家 <input type="checkbox"/> わ 分からない <input type="checkbox"/> た その他
5		ねん がつ にか 年 月 日			<input type="checkbox"/> ひなんじよ 避難所 <input type="checkbox"/> いえ 家 <input type="checkbox"/> わ 分からない <input type="checkbox"/> た その他

じゅうしょ
住所

〒

がいこくせき
外国籍の方

こくせき 国籍	ばんごう パスポート番号	ざいりゅう または 在留カード番号	にほんご 日本語がわかりますか？
1			<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (話せる言葉)
2			<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (話せる言葉)
3			<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (話せる言葉)
4			<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (話せる言葉)
5			<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (話せる言葉)

にほん
日本に住んでいない人と
泊まっているホテルなどじぶん
自分の国の住所

② なんでここに来た？

いえ 家	<input type="checkbox"/> つか 使える	<input type="checkbox"/> つか 使えない (<input type="checkbox"/> ぜんかい 全壊 <input type="checkbox"/> はんかい 半壊)	<input type="checkbox"/> わからない
ライフライン	<input type="checkbox"/> つか 使える	<input type="checkbox"/> つか 使えない (<input type="checkbox"/> すいどう 水道 <input type="checkbox"/> でんき 電気 <input type="checkbox"/> ガス)	<input type="checkbox"/> わからない
その他	[

③ あなたの情報について

なまえ
名前や言語、健康やアレルギーなどについて、避難所で助けるために使います。あなたの情報を使うことが大丈夫なら、下の□にチェックをしてください。

ひなんじよ 避難所での支援	<input type="checkbox"/> どうい 同意する	<input type="checkbox"/> どうい 同意しない
いま 今住んでいる自治体への連絡	<input type="checkbox"/> どうい 同意する	<input type="checkbox"/> どうい 同意しない
ほこく 母国の大使館などからの安全確認への返事	<input type="checkbox"/> どうい 同意する	<input type="checkbox"/> どうい 同意しない

④ ケガや病気がありますか? はい いいえ

Q1 どうしましたか?



ケガをした



いた
痛みがある



ねつ
熱がある



めまいがする



はきけ
吐き気がする

その他

Q2 場所はどこですか?



しょうめん
正面



はいめん
背面

⑤ 妊娠や持病はありますか? はい いいえ



にんしん
妊娠している



しんもちょうびょう
心臓病がある

とうりょうびょう
糖尿病がある

がんもちょうびょう
肝臓病がある

じんこうとうせきみつりょう
人工透析が必要

その他

⑥ 食べられないものにチェックしてください



うし
牛



ぶた
豚



とり
鶏



ひつじ
羊



さかな
魚



かい
貝



こむぎ
小麦



たまご
卵



にゅう
乳



そば
そば



らっかせい
落花生



エビ



カニ



さけ
酒

その他

⑦ ほかに言いたいことがあれば書いてください

体調確認用紙

(記入日時) 令和 年 月 日 時 分

避難所名 _____

氏名	年齢	体温	℃
1	糖尿病、心不全等の持病はありますか？	はい	いいえ
2	風邪の症状（咳や平熱より高い発熱）がありますか？	はい	いいえ
3	強いだるさがありますか？	はい	いいえ
4	息苦しさ（呼吸困難）はありますか？	はい	いいえ
5	高い（37.5℃以上）の発熱はありますか？	はい	いいえ
6	その他症状はありますか？	はい	いいえ

もしかして、感染したかな？と思ったら下記に相談してください。

災害対策本部 救助防疫班

 0599-44-1100

三重県救急医療情報センター

 059-229-1199（24時間）

たいちょうかくにんようし
体調確認用紙（ふりがな付）

かひづけ れいわ ねん がつ にち じ ぶん ひなんじよめい
(書いた日付) 令和 年 月 日 時 分 避難所名

しめい 氏名	ねんれい 年齢	たいおん 体温	℃
1	とうようびょう しんふぜん じびょう 糖尿病、心不全などの持病はありますか？	はい	いいえ
2	かぜ せき たか ねつ 風邪っぽい（咳やいつもより高い熱がある） ですか？	はい	いいえ
3	つよ 強いだるさがありますか？	はい	いいえ
4	いき くる 息が苦しいですか？	はい	いいえ
5	たか 高い（37.5℃以上）熱がありますか？	はい	いいえ
6	た からだ わる その他、体に悪いところがありますか？	はい	いいえ

もしかして、びょうきになったかな？と思ったら下に書いてある電話番号から相談してください。

さいがいたいさくほんぶ きゅうじよぼうえきはん
災害対策本部 救助防疫班

☎ 0599-44-1100

みえけんきゅうきゅういりょうじょうほう
三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199（24時間）
じかん

ペット入所名簿 兼 登録名簿

※ うちのご防災手帳の写しを貼付すると、
下記の項目の記載を一部省略できます。

避難所名	
登録番号	

入所日及び出発地	月 日 自宅 ・ その他()			
退所日及び行き先	月 日 自宅 ・ その他()			
飼い主の情報	フリガナ			
	氏名			
	住所			
	連絡先			
	避難している教室等			
ペットの情報	名前			
	種別	犬 ・ 猫 ・ その他()		
	種類			
	毛色			
	生年月日	年 月 日 (歳) ※不明な場合は推定年齢		
	性別	オス ・ メス	不妊去勢手術	済 ・ 未
	特徴	毛の色や模様、尻尾の長さ・形、耳の形、目の色、鼻の色などの体の特徴や人に対する特性（怖がる、吠える、かみつく）などできるだけ多く。		
	持病	無 ・ 有()		
	登録情報	鑑札番号：	第	号
		注射済票番号：年度	第	号
	マイクロチップ：有()) ・ 無	
飼養場所				

※この用紙に記入していただく情報については、物資の配布やペットの健康に関する維持管理などをおこなうため、災害対策本部と情報を共有しますが、それ以外の目的で使用いたしません。

車中泊用 駐車許可証

避難所名	
代表者名	
車両ナンバー	
利用者数	

※避難所の敷地内に駐車するときは、車両ダッシュボードの上の見えやすい場所に必ず掲示してください。

ペット同行避難用 ケージ札

避難所名	
登録番号	
ペットの名前	
飼い主の名前	
特記事項	

※ペットのケージに必ず掲示してください。

Ⅲ. 避難所運営

避難所ルール

この避難所の生活ルールは次のとおりです。ルールを守れない場合、避難所からの退所を勧告することもありますのでご注意ください。

- 1 この避難所は地区の防災拠点です。
- 2 この避難所の運営に必要な事項を協議するため、行政担当者、施設の管理者、避難者の代表等からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - 委員会は、毎日午前___時と午後___時に定例会議を行うこととします。
 - 委員会の運営組織として、代表者、副代表者、総務、避難者管理、情報、施設管理、食料物資、救護、衛生、ボランティア班、飼い主の会を避難者で編成します。
- 3 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。
- 4 避難者は、世帯単位で登録する必要があります。
 - 避難所を退所するときは、避難者管理班に転出先を連絡してください。
 - 犬、猫などの動物類を室内に入れることは禁止します。
- 5 職員室、保健室、調理室など施設管理や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
 - 「立入禁止」、「使用禁止」、「利用上の注意」等の指示、張り紙の内容には必ず従ってください。
 - 避難所では、利用する部屋の移動を定期的に行います。
- 6 食料・物資は様式12「物資、食料などの配給方針」に沿って行います。
 - 食料・物資は避難者の組ごとに配給します。
 - 配給は避難者名簿を提出した避難所外避難者にも行います。
 - ミルク・おむつなど特別な要望は、食料物資班が_____室で対処しますので、申し出てください。
- 7 消灯は、夜 時です。
 - 廊下は点灯したままとし、体育館などの照明を落とします。
 - 職員室など管理に必要な部屋は、盗難などの防止のために、点灯したままとします。
- 8 放送は、夜 時で終了します。
- 9 電話は、午前 時から午後 時まで、受信のみを行います。
- 10 トイレの清掃は、朝 時、午後 時、午後 時に、避難者が交代で行うことにします。
 - 清掃時間は、放送や貼り紙などでお知らせします。
 - 水洗トイレは、大便のみバケツの水で流してください。
 - 水洗トイレが正常に使用できない場合は、非常用トイレを使用してください。
- 11 飲酒・喫煙は、所定の場所以外では禁止します。なお、裸火の使用は禁止とします。

物資、食料などの配給方針

- ① 物資・食料・水などは公平に配給します。
- ② 数量が不足する物資などは、その物資などの内容を問わず、要配慮者（高齢者、障がいのある方、妊産婦、乳幼児、外国人、性的マイノリティの人）に優先的に配給します。
- ③ 物資などの配給は、各地区の代表者の方にお渡ししますので、各地区内で配分するようにしてください。
- ④ 物資などの配給は、原則毎日_____時頃に、場所は_____で食料物資班が配給するので、秩序を持って班員の指示に従い受け取ってください。
- ⑤ 配給する物資などの内容、数量は、その都度、放送などで避難者へ伝達します。
- ⑥ 各自必要な物資などは、避難所運営委員会の食料物資班の窓口に応じ込んでください。在庫がある物はその場でお渡しします。在庫に無い物は本部へ要請しますので、入ったかどうか各自で窓口を確認しに来てください。

🐱 ペット飼育ルール 🐶

避難所は、たくさんの人と共同生活を送る場所です。

飼い主の皆さんは、避難所のルールを守ってペットと過ごしましょう。

	放し飼い厳禁 必ず指定の場所で ペットを飼育する		エサの時間 は 午前_____時 午後_____時 後片づけを忘れずに！
	清掃・消毒 飼育場所は飼い主が 責任をもって掃除する		放置厳禁 🐾 屋外の決まった場所で 排せつさせ、 絶対に放置しない
	ノミ・ダニ駆除 ペットの衛生に 気を配る		運動は屋外 他の避難者の迷惑に ならないように 屋外で運動する
	苦情や危害の防止 につとめる 他の避難者との間でトラブルが生じたときは、自分で解決し ようとせず避難所の飼い主の会の代表者まで届け出ること		

※ルールを守れない場合、避難所からの退所を勧告すること
もありますのでご注意ください。

ボランティアの皆様へ

本避難所へのボランティアに参加していただきありがとうございます。

トラブルを避けるために、以下の各項目についてボランティア活動の際の留意点としてご確認ください。

	<p>ボランティア保険に加入してください</p> <p>ボランティア活動時には、必ず保険への加入をお願いします。保険へ加入していない場合には、災害ボランティアセンターへお問い合わせの上、保険の加入をお願いします。</p>
	<p>ボランティア証を身に付けてください</p> <p>活動するときは、災害ボランティアセンターの受付時に渡される腕章や名札などの「ボランティア証」を身に付けてください。</p>
	<p>リーダー選定のお願い</p> <p>グループで仕事ををお願いする場合には、皆さんの中でリーダーを決めてください。仕事の進捗や完了時の報告をお願いする場合があります。</p>
	<p>無理はしないでください</p> <p>体調の変化や健康管理などは、みなさん各自でご注意ください。依頼内容に危険を感じた場合は、決して無理をせず断ってください。</p>
	<p>避難者のプライバシーにご配慮ください</p> <p>避難者のプライバシー保護の観点から、許可なく写真や動画の撮影をすることを禁止します。</p>
	<p>午後____時～午前____時は活動休止です</p> <p>避難者の心身を保護するため、上記の時間帯は活動を休止し、避難所敷地内への立入はご遠慮ください。</p>

ボランティア受付表

No. _____

受付日： 年 月 日

(避難所名： _____)

※全ての項目に正しくご記入ください。記入漏れがある場合、活動をお断りすることがあります。

No	氏名 住所 電話	性別	職業	過去のボランティア 経験の有無とその内容	身分証確認済 (※受付者使用欄)
	氏名 住所 (〒 _____) 電話			有 無 (活動内容)	
	氏名 住所 (〒 _____) 電話			有 無 (活動内容)	
	氏名 住所 (〒 _____) 電話			有 無 (活動内容)	
	氏名 住所 (〒 _____) 電話			有 無 (活動内容)	
	氏名 住所 (〒 _____) 電話			有 無 (活動内容)	

取材者用受付用紙

※原則として災害対策本部での取材許可を取ってください。

受付日時	月 日 時 分	退所日時	月 日 時 分
代表者	氏 名	所 属	
	連絡先 (住 所) (連絡先)		
同行者	所 属	氏 名	
取材目的	※オンエア、記事発表などの予定も記入してください。		
避難所側付添者氏名		(名刺添付場所)	
特記事項			

※お帰りの際にも必ず受付へお寄りください。

外泊届用紙

記入日 年 月 日

ふりがな 氏名		地区名
外泊期間	月 日 ~ 月 日 (計 日間)	備考
同行者		
行き先 (任意)		
緊急の場合の連絡先 (希望者のみ)		

IV. 災害対策本部への 報告・依頼

避難所状況報告用紙（初動期用）

避難所 → 災害対策本部

災害対策本部 : FAX () TEL ()

避難所名

開設日時	月 日 時 分	避難種別		閉鎖日時	月 日 時 分			
第1報（参集後・避難後すぐ）			第2報（3時間後）		第3報（6時間後・もしくは閉鎖時）			
送信者名				送信者名				
災害対策本部受信者				災害対策本部受信者				
報告日時	月 日 時 分	報告日時	月 日 時 分	報告日時	月 日 時 分			
受信手段	FAX ・ 電話 ・ 伝令 ・ その他 ()	受信手段	FAX ・ 電話 ・ 伝令 ・ その他 ()	受信手段	FAX ・ 電話 ・ 伝令 ・ その他 ()			
受信先番号			受信先番号			受信先番号		
人数	約 人	人数	約 人	人数	約 人			
世帯	約 人	世帯	約 人	世帯	約 人			
周辺状況	建物安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険		周辺状況	建物安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険		
	人命救助	不要 ・ 必要 (約 人) ・ 不明			人命救助	不要 ・ 必要 (約 人) ・ 不明		
	延焼	なし・延焼中 (約 件) ・ 大火の危険			延焼	なし・延焼中 (約 件) ・ 大火の危険		
	土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中			土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中		
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通			ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通		
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片道通行 ・ 通行不可			道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片道通行 ・ 通行不可		
	建物倒壊	ほとんどなし・あり (約 件) ・ 不明			建物倒壊	ほとんどなし・あり (約 件) ・ 不明		
※第1報においては、わかるものだけでよい。			避難者数増減見込み		避難者数増減見込み			
緊急を要する事項（具体的に箇条書き）			緊急を要する事項（具体的に箇条書き）			緊急を要する事項（具体的に箇条書き）		
参集した行政担当者			参集した行政担当者			参集した行政担当者		
参集した施設管理者			参集した施設管理者			参集した施設管理者		

〈避難所状況報告書の使用方法と注意事項〉

第1報～第3報は、同じ用紙に記入すること。

〔第1報〕

- 行政担当者もしくは避難者代表者は、避難所に到着したら、可能なかぎり速やかに第1報を災害対策本部に連絡する。
- 「受信手段」の欄には、避難所の受信手段を記入する。
- 避難所で、FAX、電話ができないときは、伝令により災害対策本部へ連絡する。
- 地域の被害状況のうち「火災発生状況」は、この避難所管内の地域を記入し、その他の周辺地域の場合は「緊急を要する事態」に発生地区名、状況を記入する。
- 「人命救助」の要否については、何か所、何名くらいの救助の必要があるのか記入すること。不明の場合は、記入せずともよい。
- 「電力」、「断水」、などの被害や「道路状況」については、避難者から登録の際にその内容をまとめ、記載する。
- 「世帯数」は、様式7が世帯ごとに作成されるので、その枚数により回答することもできる。

〔第2報〕

- 行政担当者もしくは避難者代表者は、避難所到着後概ね3時間以内に第2報を報告する。
- 第2報では、避難者が増加しているか否か、受入れ能力を超えているか否かについても報告する。
- 「人的被害」の状況についても記入する。

〔第3報〕

- 行政担当者もしくは避難者代表者は、避難所到着後概ね6時間以内に第3報を報告する。
- 報告内容は、第2報と同様とする。
- 避難所を閉鎖した場合には、この様式により、速やかに報告する。

この用紙は、保管する。

避難所名 _____

送信者名				災害対策本部受信者名				
報告日時		月 日 時 分		避難所 FAX・TEL				
世帯数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)		
内訳	避難者	世帯		世帯		世帯		
	帰宅 困難者	世帯		世帯		世帯		
	避難所外 避難	世帯		世帯		世帯		
	合計	世帯		世帯		世帯		
人数		現在数 (A)		前日数 (B)		差引 (A-B)		
内訳	避難者	人		人		人		
	帰宅 困難者	人		人		人		
	避難所外 避難	人		人		人		
	合計	人		人		人		
運営状況	(避難者)組	編成済み・未編成		地域状況	土砂崩れ 未発見・あり・警戒中			
	避難所運営委員会	設置済み・未編成			ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通		
	運営班	編成済み・未編成			道路状況	通行可・渋滞・片側通行・通行不可		
食事状況		炊き出し ・ 弁当 1日 回						
避難所運営会長名								
連絡先(FAX・TEL)								
				対応状況		今後の要求、展開		
連絡事項	運営班							
	総務班							
	情報班							
	避難者管理班							
	施設管理班							
	食料・物資班							
	救護班							
	衛生班							
	ボラ班							
	行政担当者							
	施設管理者							
対処すべき、予見される事項（水、食料の過不足／物資の過不足／風邪などの発生状況／避難所の生活環境／避難者の雰囲気／避難所外避難者に関する情報など）								

※ 一日最低一回は本部に報告すること。

※ 避難所開設から第3報（6時間後）までは様式3-②初動期用の避難所状況報告用紙を使用すること。

◇ 「連絡事項」欄には、各班の活動において発生した問題や、その解決策などを記入し、他の避難所運営の参考となるようにする。

◇ 物資と食料については、別紙の様式があるので、それを利用する。

注) 避難者…自宅が破壊されて住めなくなり、避難所で生活している人々

帰宅困難者…交通手段が断たれた等の理由により、帰宅できず避難所にいる人々

避難所外避難者…在宅避難、車中避難、軒先避難等、避難所外に避難している避難者

在宅避難者…自宅に住むことはできるが、ライフラインの破壊などの理由で生活できず、避難所の施設を利用したり、物資の配給などのサービスを受けている人々

主食依頼表

避難所 → 災害対策本部

No. _____

避難所	発信日時		月	日	午前・午後	時	分		
	避難所	避難所名				避難所住所			
		発注依頼者（役職名）				FAX 電話			
	依頼	避難者用.....食		}	計.....食				うち 柔らかい食事.....食
		避難所外避難者用.....食							
その他の依頼内容									
災害対策本部	受信者名		本部食料担当 本票受取者名						
	処理結果・内容								
	避難者用.....食		}	計.....食				うち 柔らかい食事.....食	
	避難所外避難者用.....食								
	発注業者		TEL FAX						
	配送業者		TEL FAX						
到着確認時間		日	午前・午後	時	分	処理担当者			

- 食料物資班は、FAX で依頼を行うことを原則とします。
- FAX での依頼を行うことができない場合は、必ず控えを残しましょう。
- 避難所の食料物資班は、受領時にその旨を災害対策本部へ連絡してください。
- 避難者用の中には、行政担当者、施設管理者の人数も含めるものとします。

V. 各種管理

ペット登録台帳

No. _____

(避難所名： _____)

NO.	飼育者	登録日	退所日	種類	性別	避妊 去勢	毛色	ペット の 名前
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		
	氏名： 住所： 電話：				オス メス	済 未済		

郵便物用受入れ表

No. _____

(避難所名： _____)

	受付月日	宛て名	住居組	郵便物等の種類	受取月日	受取人
1	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
2	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
3	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
4	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
5	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
6	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
7	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
8	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
9	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	
10	月 日		組	葉書・封書・小包・その他 ()	月 日	

VI. 健康管理

エコミークラス症候群の予防のために

○ エコミークラス症候群とは

食事や水分を十分に取らない状態で、車などの狭い座席に長時間座っていて足を動かさないと、血行不良が起こり血液が固まりやすくなります。その結果、血の固まり(血栓)が血管の中を流れ、肺に詰まって肺塞栓などを誘発する恐れがあります。

○ 予防のために心掛けると良いこと

予防のためには、

- ① ときどき、軽い体操やストレッチ運動を行う
- ② 十分にこまめに水分を取る
- ③ アルコールを控える。できれば禁煙する
- ④ ゆったりとした服装をし、ベルトをきつく締めない
- ⑤ かかとの上げ下ろし運動をしたりふくらはぎを軽くもんだりする
- ⑥ 眠るときは足をあげる

などを行いましょう。

○ 予防のための足の運動



皆様へのお願い

～感染症予防のために～

トイレについて

- ◇ トイレはきれいに使いましょう。
- ◇ トイレを汚した場合には**担当**にお知らせください。
- ◇ 使用前後には**便座を拭きましょう**。



手洗いについて

- ◇ トイレのあとや食事の前には**手を洗いましょう**。
水が出ない場合には、
 - ・アルコール消毒剤を多めに手に取り、
手拭き用の紙で拭き取りましょう。



食べ物について

- ◇ 袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、
直接食べましょう。
- ◇ おにぎりを握る時は、使い捨て手袋の使用やラップ
に包んで作りましょう。



お願い

嘔吐・下痢・発熱などの症状のある方は
すぐに職員又は管理者等にお知らせください。

咳エチケットで感染症予防

咳エチケットとは

咳やくしゃみが出たときに周りの人へ病気をうつさないためのマナーです。

マスクがない場合には？



①咳やくしゃみの際は
ティッシュで口と鼻を
おおいましょう。

②ティッシュ等がない
場合には、**二の腕**で
口と鼻をおおきましょう。

マスクがある場合には、
正しくマスクを着用しま
しょう。



画像出典：政府広報 (http://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/img/06_04.gif)

できていますか？

衛生的な手洗い



1 流水で手を洗う



2 洗剤を手取る



3 手のひら、指の腹面を洗う



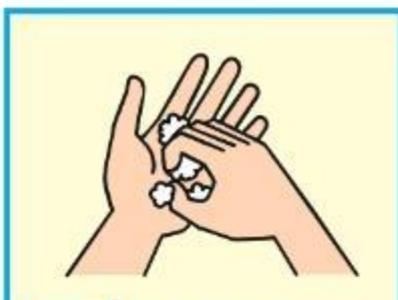
4 手の甲、指の背を洗う



5 指の間(側面)、股(付け根)を洗う



6 親指と親指の付け根のふくらんだ部分を洗う



7 指先を洗う



8 手首を洗う(内側・側面・外側)



9 洗剤を十分な流水でよく洗い流す



10 手をふき乾燥させる



11 アルコールによる消毒

2度洗いが効果的です!

2~9までの手順をくり返し2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

※アルコールは、ノロウイルスの不活化にはあまり効果がないといわれています。

手洗いで感染症予防

手指消毒薬



流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

画像出典：厚生労働省 (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.htm>)

手指消毒の手順

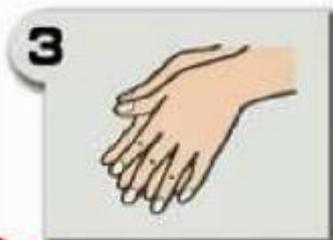
出典：「日本環境感染学会教育ツールVer.3.1より引用」



1 消毒薬約3mLを手のひらに取ります(ポンプを1回押すと霧状に約3mLです)。



2 初めに両手の指先に消毒薬をすりこみます。



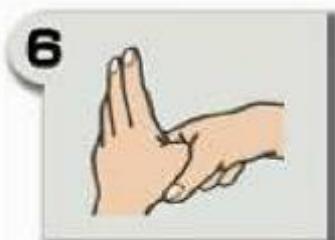
3 次に手のひらによくすりこみます。



4 手の甲にもすりこんでください。



5 指の間にもすりこみます。



6 親指にもすりこみます。

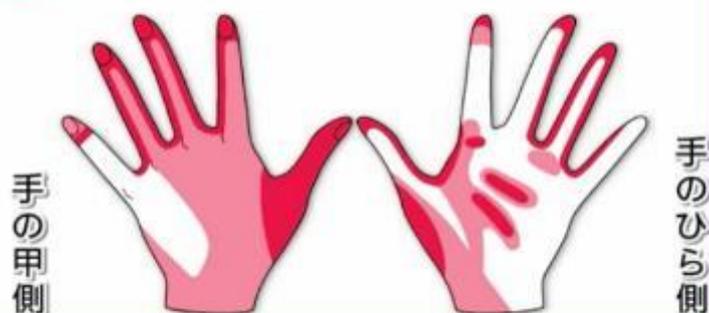


7 手首も忘れずすりこみます。乾燥するまでよくすりこんでください。

指先から消毒するのがポイントです。

とくに
食事前や調理前、
トイレ使用後には
手洗いを！

■ 洗い残しの多いところ
■ やや洗い残しの多いところ



熱中症の症状

- めまい
- 立ちくらみ
- 生あくび
- 大量の発汗
- 筋肉痛
- 筋肉のこむら返り



病状がすすむと

- 頭痛
- 嘔吐
- 倦怠感
- 判断力低下
- 集中力低下
- 虚脱感



! 応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難



衣服をゆるめ、からだを
冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根
など)



経口補水液を補給*



※経口補水液を一時に大量に飲むと、ナトリウムの過剰摂取になる可能性もあります。

腎臓、心臓等の疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、指示に従ってください。

! 自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう！

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。

室内でも熱中症予防！

暑さを感じなくても室温や外気温を確認し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

高齢者や子ども、障害のある方は、特に注意が必要！

高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

また、障害のある方には、体温調節が難しい場合やのどが渇いても気づかない、自分で水分がとれない等の場合がありますので、介助者やまわりの方は注意しましょう。

Ⅶ. 要配慮者対応

【視覚障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

（光を感じない）全盲、眼鏡等の使用で文字が識別できる弱視、見える範囲が狭くなる視野狭窄、特定の色の識別が困難な色覚異常などがあり、文字や絵などの視覚による情報取得が困難。

《配慮すること》

- ① 障がいの程度（全盲、弱視等）や情報取得方法（点字、音声、拡大文字等）を確認し、必要な支援を把握する。
- ② 情報伝達は、放送・マイク等で音声情報を繰り返し流したり、拡大文字による掲示、点字などを活用する。
- ③ 周囲の状況を知ることが難しいため、支援者は初めに避難所内を案内する。
※特にトイレや配給の場所は必ず案内して確認してもらう。
- ④ 単独行動が困難な場合は、支援者のひじの上を掴んでもらい、歩行速度に気を付けて一緒に歩いて誘導する。
※後ろから押したり、手を引っ張る、肩や白杖を掴むなどの行為はしない。
- ⑤ 必要に応じてガイドヘルパーなどを避難所に派遣し、円滑に意思疎通がとれるようにする。

【聴覚障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

完全に聞こえない、補聴器装用によりわずかに音を感じる、大きな声での近くの会話なら聞き取れるなど様々で、音声による情報取得が困難。聴力損失の時期や程度、他の障がいとの重複などにより、主たるコミュニケーション手段にかなりの違いがある。

《配慮すること》

- ① 聞こえの状態や情報取得方法（手話、読話、筆談、補聴器など）を確認して必要な支援を把握する。
※読話：相手の口の動きで内容を理解する。
- ② 情報発信は、掲示板、張り紙などを活用し、文字により行う。
- ③ 筆談の場合、短く、簡潔な言葉を選ぶ。
※停電などで暗いときはスマートフォンのメモ機能も有効
- ④ 読話が可能な人に対しては、正面からはっきり、ゆっくり発言すること。
- ⑤ 必要に応じて手話通訳者を要請し、円滑に意思疎通がとれるようにする。

【肢体不自由のある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

四肢（上肢・下肢）、体幹（腹筋、背筋、胸襟、足の筋肉を含む胴体の部分）に障害があり、歩行や筆記などの日常生活動作に困難がともなう。

《配慮すること》

- ① 自力で動くことが難しい場合、移動の支援（歩行の補助、車いすなどの介助）をする。
※補助具を確保できない場合、リアカーや担架の利用、背負い、抱き上げも有効。
- ② 車いすなどの補助具で移動する人のため、避難所内の障害物を取り除く。
※避難所内の通路は、車いすなどが通れる幅を確保する。
- ③ 障がいの程度により、車いすで過ごす人、寝た状態で過ごす人など様々であるため、それぞれに必要なスペースを確保する。
- ④ 日常的な生活動作（着替え、食事、排せつなど）が難しいときは、本人に確認のうえ介助する。

【難病・特定疾患のある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

難病とは、原因が判明しておらず、治療方法が確立されていない病気や、社会生活を送るうえで困難を生じる慢性的な病気のことです。疾病により状態が様々（血液系、免疫系、神経・筋、循環器系、呼吸器系、消化器系、腎・泌尿器系など）です。

例として、再生不良性貧血、ベーチェット病、パーキンソン病、肥大型心筋症、クローン病などがあります。

《配慮すること》

- ① 早期に医療機関に相談し、指示を仰ぐ。
※継続的な服薬や、特殊な薬品の服用が必要なことが多い。
- ② 様々な病気があるため、それぞれの病態や症状に応じた必要な支援の内容を把握する。
- ③ 電源・清潔なスペースの確保に努める。

【言語障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

「話す」「聞く」というコミュニケーションが難しい状態をいい、発症時期や原因などによって状態や症状は様々である。

言葉が出ない失語症、ろれつが回らない構音障がい、言葉が円滑に話せない吃音、聴覚障がいからくる言語障がい、知的発達障がいからくる言語障がいなどがある。

《配慮すること》

- ① 障がいの状態と情報取得方法（ジェスチャー、筆談等）を確認し、必要な支援を把握する。
- ② 必要に応じて手話通訳者を要請し、円滑に意思疎通がとれるようにする。

【内部障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

内部障がいには、心臓、呼吸器、消化器、免疫機能などの障がいがある。障がいによって、ペースメーカー装着、人工透析、ストーマ装着、人工呼吸器装着などの医療的援助が必要な場合が多い。

※ストーマ：膀胱、直腸、小腸の機能に障がいがある人が使用する装具

《配慮すること》

- ① 早期に医療機関に相談し、対応方法について指示を仰ぐ。
- ② 医療器材の消毒や交換などのための清潔なスペースをもうける。(オストメイト対応トイレなど)
- ③ 各種装具、器具用の電源確保に努める。

【知的障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

「考える」、「理解する」、「感情をコントロールする」、「話す」などの知的な能力やコミュニケーションに障がいが生じる。

障がいの程度は、常時支援が必要な人から言語能力や理解力など一部の発達のみ遅れている人まで様々である。

《配慮すること》

- ① 本人の状態（障がいの程度）を確認し、その人に必要な支援を把握する。
- ② 環境の変化を理解・判断することが難しいので、情報は短い言葉や文字や絵などを用いてわかりやすく説明する。
- ③ 急激な環境変化に順応できず、落ち着きがなくなる、パニックになり大声をあげるなどの行動をとることがあるため、ひとりにせず、目を配る。また、パニックなどになったときは、他の避難者とは別の部屋で気持ちを落ち着かせる。
- ④ 支援者は大騒ぎしたり、叱ったりしない。（逆効果になる）
- ⑤ 服薬している人の薬を確認し、確保できるように医療機関などに協力を要請する。

【精神障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

精神疾患のため日常生活や社会参加に困難をきたしている状態。

重度の場合は、判断能力や行動のコントロールが著しく低下することがある。

「内因性・心因性・外因性」の3つに分けられ、統合失調症、躁うつ病、アルコール・薬物依存症、神経症などがある。

《配慮すること》

① 状況や環境の変化に弱く、精神的に動揺し大声を発したり、幻覚などを訴える場合がある。

動揺が激しい場合は、まず気持ちを落ち着かせるような声掛けを行い、必要に応じて他の避難者とは別の部屋に誘導するなどの対応を行う。

② 孤立しないよう、家族や知人と一緒に生活できるように配慮したり、目を配る。

③ 多くの場合、継続的な服薬と医療的ケアが必要である。

服用している薬を確認し、確保できるように医療機関に協力を要請する。

【発達障がいのある方】

避難所での主な配慮事項

《障がいの特徴》

原因不明の脳の機能障がいで見た目に分かりにくく、見えにくい障がい。

「特定のものにこだわる」、「コミュニケーションをとることが困難」、「じっとしてられない」、「衝動的な行動をとる」、「読み書きが困難」など、人により特徴のあらわれ方は様々である。感覚が想像以上に過敏であったり、反対に体調不調やけがに本人が気づかないほど鈍感であったりするため、個別対応が必要な人が多い。

主なものに、自閉症、アスペルガー症候群などの広汎性発達障がい、注意欠陥多動性障がい、学習障がいがある。

《配慮すること》

※家族などの本人の状態をよくわかっている人に関わり方を確認する。

- ① 変化が苦手なため、スケジュールや場所の変更などは具体的に伝え、見通しを持たせる。
- ② 話し言葉を聞き取ったり、自分の思いを伝えるのが苦手なため、文字や絵を使い目に見える形にしたり、具体的に話しかけ、個別に対応する。
- ③ 大勢の人がいる環境が苦手な場合もあるので、居場所に配慮（個別空間の用意など）する。

にほんご

日本語はわかりますか？

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ① Do you understand Japanese? | ⑧ Comprenez-vous le japonais ? |
| ② 您懂日语吗？ | ⑨ Вы понимаете по-японски? |
| ③ 會日語嗎？ | ⑩ Bạn có hiểu tiếng Nhật không? |
| ④ 일본어를 할 줄 압니까? | ⑪ เข้าใจภาษาญี่ปุ่นหรือไม่? |
| ⑤ Nakakaintindi ba kayo ng wikang Hapon? | ⑫ ဂျပန်ဘာသာစကား နားလည်ပါသလား။ |
| ⑥ Você entende japonês? | ⑬ Apakah Anda memahami bahasa Jepang? |
| ⑦ ¿Entiende japonés? | ⑭ जापानी भाषा बुझ्नुहुन्छ? |

はい / YES

いいえ / NO



なにご

何語がわかりますか？

- | | |
|--|--|
| ① Which language(s) do you speak? | ⑧ Quelle(s) langue(s) comprenez-vous ? |
| ② 您懂什么语言？ | ⑨ Какой язык вы понимаете? |
| ③ 會什麼語言？ | ⑩ Bạn biết ngôn ngữ gì? |
| ④ 어떤 언어를 할 줄 압니까? | ⑪ เข้าใจภาษาอะไร? |
| ⑤ Anong wika ang inyong naiintindihan? | ⑫ ဘယ်ဘာသာစကား နားလည်ပါလဲ။ |
| ⑥ Quais idiomas você entende? | ⑬ Anda memahami bahasa apa saja? |
| ⑦ ¿Qué idioma entiende? | ⑭ कुन भाषा बुझ्नुहुन्छ? |

英語
English

ポルトガル語
Português

タイ語
ภาษาไทย

中国語（簡体字）
中文（简体字）

スペイン語
Español

ミャンマー語
မြန်မာဘာသာ

中国語（繁体字）
中文（繁體字）

フランス語
Français

インドネシア語
Bahasa Indonesia

韓国・朝鮮語
한국・조선어

ロシア語
Русский язык

ネパール語
नेपाली भाषा

タガログ語
Tagalog

ベトナム語
Tiếng Việt

その他
Others

2. 避難所スタッフ用 | 表面

英語、中国語（簡体 / 繁体）、韓国語、タガログ語

① 翻訳アプリを使っていますか？



- ① Do you use a translation app?
 ② 您是否使用翻译软件（或 APP）？
 ③ 有使用翻譯 APP 嗎？
 ④ 번역 앱을 사용하고 있습니까？
 ⑤ Gumagamit ba kayo ng translation app?

はい / YES

いいえ / NO



翻訳アプリ（参考）

- ① (Reference) Translation apps
 ② (参考) 翻译软件
 ③ (参考) 翻譯 APP
 ④ (참고) 번역 앱
 ⑤ (Sanggunian) Translation App

<Voice Tra>



App Store



Google play

<Google 翻訳>



App Store



Google play

② 私は避難所のスタッフです



- ① I am staff
at the evacuation shelter.
 ② 我是避难所的工作人员
 ③ 我是避難所的工作人員
 ④ 저는 대피소 직원입니다
 ⑤ Ako ay kawani ng shelter.

③ 何か困っていることはありますか？



- ① Do you have anything
that troubles you?
 ② 您有什么需要帮助的吗？
 ③ 有什麼困擾嗎？
 ④ 도와드릴 일 없습니까？
 ⑤ May problema ba kayo?

④ 欲しいものはありますか？



- ① Is there anything you want?
 ② 您需要什么东西？
 ③ 有什麼想要的嗎？
 ④ 필요하신 거 없습니까？
 ⑤ May kailangan ba kayo?

⑤ 避難者登録カードに記入してください



- ① Please complete
an Evacuee Registration Card.
 ② 请填写避难者登记卡
 ③ 請填寫避難者登記卡
 ④ 피난자 등록 카드를 작성해주시시오
 ⑤ Paki-sulatan lamang ang
refugee registration card.

⑥ 手伝うことができますか？



- ① Can you help us
at the evacuation shelter?
 ② 您能帮我们做些什么吗？
 ③ 您可以幫忙嗎？
 ④ 대피소 업무를 도와주실 수 있습니까？
 ⑤ Maaari ba kayong tumulong?

⑦ 困ったことがあれば受付に来てください



- ① When you need help,
please come to the reception.
 ② 如果遇到困难请到登记处
 ③ 如果遇到困難，請到櫃檯來求助
 ④ 도움이 필요하면 접수 창구로 오십시오
 ⑤ Magtungo lamang po sa aming
tanggapan kung may problema.

2. 避難所スタッフ用 | 裏面

英語、中国語（簡体 / 繁体）、韓国語、タガログ語

メモ

MEMO

れんらくさき

連絡先

3. 被災外国人用 | 表面

英語、中国語（簡体 / 繁体）、韓国語、タガログ語

① 食べられないものがあります



- ① I cannot eat certain food.
- ② 有不能吃的东西
- ③ 有不能吃的東西
- ④ ㄷ 못 먹는 음식이 있습니다
- ⑤ May mga pagkain akong hindi nakakain.

② 長い間 持っている 病気が あります



- ① I have a chronic illness.
- ② 您患有慢性疾病吗
- ③ 病了很長一段時間了
- ④ ㄷ 잠기간 앓고 있는 지병이 있습니다
- ⑤ May sakit akong matagal nang dinaramdam.

③ 妊娠 しています



- ① I am pregnant.
- ② 怀孕中
- ③ 正懷孕著
- ④ 임신 중입니다
- ⑤ Nagdadalang-tao ako.

④ 障害が あります



- ① I have a disability.
- ② 残障人士
- ③ 有身（心）障礙
- ④ 장애를 가지고 있습니다
- ⑤ May kapansanan ako.

⑤ 体の 調子が 悪いです



- ① I am not well.
- ② 身体不适
- ③ 身體不舒服
- ④ 몸 컨디션이 좋지 않습니다
- ⑤ Hindi maganda ang pakiramdam ko.

⑥ お祈りを したいです



- ① I would like to pray.
- ② 想做祷告
- ③ 想祈禱
- ④ 기도를 하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang manalangin.

⑦ 授乳を したいです



- ① I would like to breastfeed/ bottle feed my baby.
- ② 想给孩子喂奶
- ③ 想餵奶
- ④ 수유를 하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang magpasuso.

⑧ 短い間 個室を 使いたいです



- ① I would like to use a private room for a short time.
- ② 想用一下单间
- ③ 想短時間使用私人房間
- ④ 잠깐 독실을 이용하고 싶습니다
- ⑤ Gusto kong sanang gamitin ang pribadong silid sa loob lamang ng maikling panahon.

⑨ ペットを 連れてきたいです



- ① I would like to bring my pet(s).
- ② 允许带宠物吗
- ③ 想帶寵物一起來
- ④ 애완동물을 데려오고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang dalhin ang aking pet.

⑩ Wi-Fi を 使いたいです



- ① I would like to use wifi.
- ② 想使用 WiFi
- ③ 想用Wi-Fi
- ④ Wi-Fi를 이용하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang gumamit ng Wi-Fi.

⑪ 携帯電話を 充電したいです



- ① I would like to charge my mobile phone.
- ② 想给手机充电
- ③ 想給手機充電
- ④ 휴대폰을 충전하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang i-charge ang aking mobile phone.

⑫ 家族に 連絡したいです



- ① I would like to contact my family.
- ② 想跟家里人联系
- ③ 想和家人聯絡
- ④ 가족에게 연락하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang kontakin ang aking pamilya.

3. 被災外国人用 | 裏面

英語、中国語（簡体 / 繁体）、韓国語、タガログ語

13 大使館に 連絡したいです



- ① I would like to contact the embassy.
- ② 想跟大使馆联系
- ③ 想和大使館聯絡
- ④ 대사관에 연락하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang kontakin ang aking embahada.

14 すぐに 帰国 したいです



- ① I would like to go back to my country immediately.
- ② 想马上回国
- ③ 想立刻回自己的國家
- ④ 바르게 귀국하고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang umuwi kaagad sa sarili kong bansa.

15 移動方法を 知りたいです



- ① I would like to know which transportation to use.
- ② 想知道目前可以使用的交通方式
- ③ 想知道交通方式
- ④ 이동방법을 알고 싶습니다
- ⑤ Gusto ko sanang malaman kung paano lumipat.

16 OOOが 欲しいです



- ① I want OOO.
- ② 需要OOO
- ③ 想要OOO
- ④ OOO가 필요합니다
- ⑤ Gusto ko ng OOO.

ほしいもののリスト (無料 / 0YEN)

- ① List of items that I need (Free of charge). ② 所需物品清單 (免費) ③ 想要的物品清單 (免費)
④ 필요한 물품 목록 (무료) ⑤ Listahan ng mga nais na bagay (Libre).

みず 水

- ① Water
- ② 水
- ③ 水
- ④ 물
- ⑤ Tubig

た 食べもの

- ① Food
- ② 食品
- ③ 食物
- ④ 먹을 것
- ⑤ Pagkain

もうふ 毛布

- ① Blanket
- ② 毯子
- ③ 毯子
- ④ 담요
- ⑤ Kumot

しよくひん ハラル食品

- ① Halal food
- ② 清真食品
- ③ 清真食品
- ④ 할랄 식품
- ⑤ Halal na Pagkain

おむつ

- ① Diapers
- ② 尿不湿
- ③ 尿布
- ④ 기저귀
- ⑤ Diaper

くすり

- ① Medicine
- ② 药
- ③ 藥
- ④ 약
- ⑤ Gamot

せいりようひん 生理用品

- ① Sanitary pads
- ② 卫生巾
- ③ 生理用品
- ④ 생리용품
- ⑤ Gamit para sa Regla

ミルク

- ① Baby formula milk
- ② 嬰兒奶粉
- ③ 奶粉、液體奶
- ④ 분유, 액상분유
- ⑤ Gatas ng Sanggol

志摩市避難所運営マニュアル（資料編）

令和7年3月作成

志 摩 市

（防災危機管理室）